



廃車の仕入れコストがにメリットがあり、今後上昇し、ホリユームの確は廃車の大きなルートに保も難しくなっている。なるど期待している。現状として、SSGはグは会員によって成果にループ全社で廃車・事故差がある。定例会議で買車買い取りチェーン「リ取り高実績店の事例発表サイくるまッチ」に参加表などを行い、全体のし、消費者からの直接買ベルアップを図りたい。い取りを展開している。SSGはあくまでリサ

ユーザーは販売店や整備工場に持ち込むよりも高く売ることができ、加えるのがコンピュータシステム。パーソナルコンピュータを重ねてきたが、新しいから双方システムの開発に着手し

た。商品検索の精度をさらに向上させるとともに、グローバルなマーケットに向けた機能も備えていく。システムを活用して多くの会員が業績を伸ばしてほしい。

## 廃車の大きなルート リサイくるまッチに期待

自動車リサイクルを取り巻く事業環境は長く右肩上がりだが、すでにターニングポイントを迎えた。組織はメンバーを強力にサポートしていくが、努力を怠る企業は脱落することにもなりかねない。これからが正念場だ。